

Learning with the world, not just about it ... <http://www.learn.org/>

iEARN International Education and Resource Network

iEARN 140か国・地域、4万校、200万人が参加するネットワーク



グローバル人材育成にむけたプログラムを数多く展開しています！ 私たちは、ICT (情報とコミュニケーションのための技術) を活用して 世界と学び合う「国際教育」を推進する組織です

● iEARNは、参加者同士の信頼関係のもと、インターネット上において、ICTを活用し、国際協働学習を行い成果を共有することができる『プロジェクト学習(Project-Based Learning)』を実践できる「学びの場」です。グローバル社会が抱える問題等を題材に、世界の多様な国々の学校と連携し、課題を発見する力、表現する力、英語で伝える力を発揮して課題に挑む、“探究型学習”を展開します。

= 皆さんの学校も、参加されませんか？参加(登録)すると =

● 会員専用のWebサイトアクセス権・テレビ会議システムが提供されます。ICTを活用して生徒間のオンライン・ディスカッション、メディアコンテンツ相互制作などを通じた国際協働学習のフィールドが構築できます。

● iEARN国際会議(7月の1週間)で、参加者は、学びの成果を発表する「カンファレンス」や、世界から集う仲間と共に学び、グローバルな視野をもち、連携・協調する力を育む「ユースサミット」に参加できます。



JEARNは、iEARNの日本センターとして、17年の実績を持ちます。



特定非営利活動法人

グローバルプロジェクト推進機構 (ジェイアーン)

ご質問・お問合せ先 JEARN事務局 office@learn.jp <http://www.learn.jp/japan/>

iEARNが提供できること。プロジェクト学習と、生徒たちの学びの場

新しい学習要領で求められる「主体的・対話的で深い学び」（アクティブラーニング）につながるプロジェクト型学習のためのプロジェクトを提供する国際教育ネットワークがiEARNです。

小・中・高校生を対象に、発達段階に合わせたプロジェクトを100以上展開しています。

iEARN Project Book 2016～2017：

<https://iearn.org/assets/general/2016-2017ProjectBook.pdf>



Teddy Bear Project

JEARNが世界中の学校をマッチング！

「クマなどのぬいぐるみ」を「留学生」の代わりに送りあって交流します。ぬいぐるみを通してお互いの生活や文化などを伝えあい、スカイプで互いの留学模様を紹介することもできます。交流期間が終われば、留学先の思い出がいっぱいつまった日記帳をもって、元の学校に帰ってきます。相手国の文化や生活習慣を疑似体験できるとともに、生徒同士、学校同士の交流が継続的に進みます。



Holiday Card Exchange Project

世界の子供達とホリデーカードの交換を通じて、文化を学ぶ
クリスマス、ハヌーカ、お正月など、12月～1月に祝われるホリデーは国によってさまざまです。先生と生徒は、10月～12月の間に、自分の国のホリデーカードを用意し、グループ分けで決められた4～5カ国の7つのパートナー校に郵便で送ります。7校からも様々なホリデーカードが届きます。小学校低学年から中学生まで、自国の文化を海外へ伝え、世界の文化の多様性と友情を肌で感じる事のできるプロジェクトです。

プロジェクトに参加した先生方から

（参加された先生の報告書を元に、JEARN事務局で編集させていただきました）

実践的な英語を学ぶ機会 関根真理先生（啓明学園高等学校）

高3選択授業の「国際理解」でiEARNに参加し、世界の人々とネット上で共同学習をしています。自らファシリテーターとなり、“Girl Rising”という新しいプロジェクトを立ち上げました。iEARNの魅力は、現地の情報が少ない国々の学校ともネット上で交流できることです。英語を使用して交流を行なうため、実践的な英語を学ぶ機会にもなります。

世界とつながるわくわく感 栗田智子先生（JEARN東京キッズプログラム、実践女子大学短期大学部）

ホリデーカード交換プロジェクトは、「世界とつながるわくわく感」を子ども達に与えてくれます。相手を思いながら、心をこめてHappy New Year!と書くことは、知識として英語を知っていることとは全く違うということを実感しました。パートナー校から手作りのカードが届くと、文化の違いや個性の違いがあることを肌で感じ、多様性の素晴らしさに気づけました。

ことばの必要性や使う喜びを体験 阿部志乃先生（横須賀学院小学校）

私の小学校では外国語（英語）の必要性を体感するために海外の学校とのプロジェクト学習に力を入れています。小学校英語が世の中でも大きく取り上げられている今、英語（英語だけでなく外国語）に直に触れる、ことばの必要性や実際に使う喜びを、子どもたちが体験し実感できる素晴らしい活動だと思っています。

新制度入試にも役立つ力を 上野浩司先生（沖縄尚学高等学校・附属中学校）

iEARNの活動は21世紀型学習として、新制度入試にも力を発揮します。本校から東大の推薦入試に合格した生徒は、中高でのさまざまなiEARN活動を通じ、世界大会や交流活動でアジア、アフリカ、ヨーロッパ、アメリカと10カ国を訪問し、特に世界大会を通して世界数十カ国に友人を作りました。iEARNの活動を通じて、コミュニケーション力、問題解決能力、折れない心を磨き上げました。

日本発、iEARNでヒットしているプロジェクトの数々

iEARN会員が力を注ぎ丁寧にコーディネートして育てたプロジェクトの一部を紹介します。
下記のほか、**Anne Frank Meet & Learn, Pen Friend Clubs**等があります。



防災世界子ども会議 (NDYS)

阪神・淡路大震災から10年の2005年1月スタート。「コミュニケーションが命を救う！」をスローガンとして、さまざまな国・地域の防災の「知恵」と「教訓」を共有し自然災害の「防災・減災・復興」という地球規模の課題解決に国際協働で取り組み成果を発信するプロジェクト。持続可能な開発の観点から防災教育の開発・普及に取り組んでいます。



大正琴プロジェクト

大正琴プロジェクトは、日本で発明された大正琴の楽器を使った世界音楽交流プロジェクトです。

「第1回琴リンピック2016イン新潟」は世界11か国と地域約100人の海外参加者を加えた総勢400人の大演奏会でした。2018年7月19日～23日には第2回を予定しています。（大正琴の貸出しもあります）



Hiroshima for Peace

広島原爆投下を描いた絵本「まちゃんと」（偕成社）と被爆者森本順子氏による絵本「わたしのヒロシマ」を読み、フォーラム上に感想を書き、今も戦いやテロに晒されている世界各地の子ども達のために平和な社会や環境を目指すビデオ・絵本・ポスターを創作します。作品はオンライン・オフラインで展示され、世界中の子どもたちと共有されます。



Origami Project

iEARNでも人気のある折り紙を使った交流。一枚の紙から平和のシンボルである鶴の折り方を覚え、独自の創作品を生みだし、集中力と辛抱強さを身につけます。去年は、台湾、イタリア、パキスタン、ベネチアなどが活発に交流しました。参加希望者は自由にフォーラムに作品を投稿して交流できます。折り紙のことはよく知っているけど、これを英語でどんな風に表現するのかな？



Girl Rising

“Girl Rising”というムービーを視聴し、アフガニスタン、カンボジアなど7か国の女の子たちが置かれている境遇を学び、抱えている問題に対してどのように向き合い、解決していくかを共に学び合うプロジェクトです。生徒たちは、フォーラム上で感想や実際に起こしたアクションを紹介し、他国の生徒たちから意見を聞き、また、参加国の女子高生と「女の子の教育」をテーマにテレビ会議で交流をする機会もあります。



GOMI on EARTH

私はGOMIです。人々は、英語でガーベッジとかトラッシュとか呼んでいます。このプロジェクトは、GOMI on EARTHの長い旅についてです。「GOMI探偵」や「GOMI活動家」になって、iEARN GOMI フォーラムで、皆さんが発見した事、創り出したことを互いに共有し・比較し・刺激し合い・励まし合いながら世界のGOMI問題に取り組んでください。



文部科学省後援事業(予定) 世界最大の国際教育ネットワーク iEARN国際会議&ユースサミット

2017 iEARN International Conference and Youth Summit 2017年7月16日-22日
英語デビュー！世界と交わる 感動の7日間

グローバル化に伴い、国際社会において主体的に行動できる人材育成のため、地球規模の社会課題を発見・解決できる能力や、英語でのコミュニケーション力がこれまでになく問われています。年に一度、世界中のメンバーが集うiEARN国際会議&ユースサミットが2017年夏、モロッコ・マラケシュで開催されます。50カ国以上、数百人の教師・生徒たちが会議室だけでなく、廊下でも食堂でも、古くからの友人の様に語り合う場面、そんな一週間を体験しましょう。

iEARN国際会議&ユースサミットとは？

iEARNが毎年主催する会議です。
ワークショップ、プレゼンテーション、
パネルディスカッション、ポスターセッション、
ユースサミット・カルチャーナイト
(各国の文化・伝統の紹介ショー)
小旅行などを通して、世界の学生・
教員・支援者が1週間をともに過ごし、
各国の状況を理解し、絆を深めながら
より良い世界の構築を目指します。

過去の開催国

第21回 ブラジル・ブラジリア
第21回 アルゼンチン・ブエノスアイレス
第20回 カタール・ドーハ
第19回 Global Education
Conference (VC)
第18回 台湾・カオシュン
第17回 カナダ・バリー
第16回 モロッコ・イフレン
第15回～第1回 ウズベキスタン、エジ
プト、オランダ、セネガル、スロバキア、
日本、ロシア、南アフリカ共和国、中国、
プエルトリコ、アメリカ、スペイン、ハンガ
リー、オーストラリア、アルゼンチン

2017年 iEARN国際会議&ユースサミット概要

7月16日(日) 会場入り・チェックイン
7月17日(月) 開会式(各国参加
団紹介 基調講演)
7月18日(火) ワークショップ
| プレゼンテーション
7月20日(木) パネルディスカッション
ポスターセッション
7月19日(水) 一日ツアーデー
7月21日(金) 閉会式
Youth成果発表
カルチュアルナイト
7月22日(土) チェックアウト
22日～27日(木) (希望者のみ) 世界大会参加者のモロッコツアー



第10回 iEARN国際会議 日本・兵庫県で開催

JEARNは皆さまからの会費で運営しています。

[正会員(個人) 3,000円/年、(グループ会員=学校など・1グループ5名まで) 10,000円/年]

JEARN・iEARN会員は、それぞれが多様で実践的な国際教育・学校間交流学習の取り組みを
深めています。力強い国際教育の実践、さらにグローバル人材育成のために、
JEARN・iEARNのチカラがお役に立つことを願っております。
皆さまからのお問い合わせ・連携の模索などのご相談をお待ちしています。

特定非営利活動法人 グローバルプロジェクト推進機構 JEARN(ジェイアーン)

<http://www.jearn.jp/japan/>

office@jearn.jp

事務所 : 〒651-0073 兵庫県神戸市中央区脇浜海岸通1-5-1 ひょうご国際プラザ気付